

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	その方がよりよく暮らすため、課題とケアのあり方につき、関係者でケア会議を行い、包括的支援プログラムでアセスメント・センター方式を一部活用し、介護計画を作成している、モニタリングは1か月ごとに実施し、管理者が行っているが、アセスメント、介護計画、モニタリング、全てにおいて全職員が意見を出し合い、チームで計画・実践・モニタリングを行い、チームで取り組み、計画を振り返り、修正しながら、全員で利用者を支えていく必要がある。	本人がよりよく暮らすために、ケア会議で関係者がそろい、アセスメント、介護計画、モニタリングを行い、チームでサービス実践に取り組む計画を振り返り、修正しながら、全員で利用者を支えていく。	1) アセスメントは全ての職員でチェックする。 2) ケア会議でケア計画の決定 3) ケア会議でモニタリング実施と継続に向けての取り組みを修正していく 4) 今後も、ご家族にケア会議の参加を依頼する。	3ヶ月
2	35	火災や地震、水害などの災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけると共に、地域との協力体制を築き、夜間を想定した避難訓練や近隣の住民の参加を得て、合同訓練を実施する必要がある。また、非常用食料や備品の準備を行い、地域の避難場所としての認識の基、整備を図る必要がある。	夜間を想定した避難訓練を近隣の住民の参加を得て、実施する事、また、非常用食料や備品の準備を行う。	1) 地域近隣地区との連絡網の整備 2) 25年度地域住民の参加を頂き、夜間防災訓練を実施する 3) 災害時に必要な備品備蓄の整備を図る 4) 災害時に地域住民の避難先としての認識を持ち整備する	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。